6月

カトリック麹町教会

MAGIS

イグナチオ年

マジス　＝　「より、もっと、さらに」

2021年度 教会テーマ

困難の中で、イエスとともに希望の扉を開いていこう
祈り、つながり、協働する　　2030年に向けて一歩ずつ

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい

（第一テサロニケ5：16～18）

セントロ・ロヨラ　Sr.イベッテ・サンチェス

（御聖体の宣教クララ修道会）

使徒パウロが兄弟たちに語ったこの言葉は、単に何気ない招きではなく、信仰に堅く踏みとどまった中での、困難に満ちた自らの人生体験の要約です。

この招きは、人類に多大な苦痛を引き起こしているパンデミックの中に生きる、世界中のキリスト者である私たちのためでもあります。

この使徒の招きは、困難にあっても、喜びを表わすように招かれている私たちの現実に置き換えることができます。私たちの使命は、周囲のすべての人々、特に最も弱い立場にある人々に喜びと希望をもたらすことにあるのです。

具体的にどのように兄弟姉妹に対して喜びの担い手になれるのでしょうか。

この質問に対する答えは、2点に分けられると思います。

まず、6月は教会では「イエスのみ心」に捧げられており、み心への信心を大切にするよう勧められています。神が私たちに持っておられる愛について、深く考えるように導くことが信心なのです。そして「み心」は、イエスの人生と教えの特徴である愛、優しさ、思いやりの同義語です。

教皇フランシスコは、2020年6月7日（日）のお告げの祈りの中で、私たちに次のことを思い出させました。

「イエスの人間的であり神的であるみ心は、常に神の慈しみ、赦し、優しさをくみ取ることができる源泉です。イエスのすべての行いと言葉の中心に、愛、御父の愛を感じることが必要です。御父は、御子と私たちの内に聖霊の愛を送られました。こうして、私たちの心も少しずつ、イエスのみ心にならって、より忍耐強く、より寛大で、より慈しみ深いものとなることができるでしょう」。

今日、私たち信者はこれまで以上に、〝イエスの慈しみ深いみ心〟との個人的な出会いからの反映として人生を生き抜くことが求められます。

信者の人生は、イエスの人生のように忍耐と寛大さと慈しみに満ちていなければなりません。それによって病気の痛みであれ、愛する人を失ったことであれ、孤独あるいは明日の不確実さからくる苦悩であれ、苦しんでいる兄弟との出会いができるのです。

私たちはパンデミックを超えて、「苦しんでいる人たちが、イエスのみ心に触れる生き方を見つけることができる」（教皇フランシスコ）ために祈るように求められています。

今日から「イエスのみ心、あなたに信頼します」という祈りを絶えず繰り返すことを提案します。短い祈りであっても信者の最も深い思いに込められた神への信頼を含んでいます。

第2点として、より具体的な方法で生きることができます。イエスさまが愛してくださったように、愛することです。兄弟をどうやって守るかを考えるたびに、真の意味で隣人を愛するということが表れてくるのです。

キリストの心を反映したものであるためには、「主において、いつも喜んでいなければならない」のです。

私たちは、兄弟姉妹のために真の喜びの担い手として生きる機会を逃さないようにしましょう。

教会報 MAGIS 6月号

- 「新しい協働」フォーラム ①　2頁
- 改定・教会活動グループ規約　3頁
- 「イグナチオ年」企画　4-6頁
- 「オンライン入門講座」③　7-8頁

共同体を生きる

6月の共同祈願

これから結婚される方々のために祈ります。

聖ヨセフ、聖マリアの取り次ぎを願い、

神の恵みによって、生涯共に愛し合い、助け合い、

ゆるし合って、生きることができますように。

担当：結婚講座

ミッション2030　ー前文ー

私たち聖イグナチオ教会は、祈りにもとづく使徒的共同体を生きていきます。

現代の社会は、命の軽視や孤独、過度の競争原理や格差、環境破壊など、未来に希望を見いだしにくい反福音的なものに脅かされています。それに対して、私たちは自分たちの殻に閉じこもることなく、いつくしみの扉を開いていきます。

私たちは、同伴者イエス・キリストと心を合わせて、貧しい人や弱い人の声を聴き、皆でともに手をたずさえて（日本人も外国人も、老いも若きも）、福音の喜びを分ち合っていく使命を生きていきます。

ミッション2030　第4の柱「新しい協働」

テーマ「教会の広報を考える」第1回「新しい協働」フォーラム開催

昨年来の新型コロナウイルスまん延の影響で開催の遅れていた「新しい協働」フォーラムの第1回が5月9日（日）、ヨセフホールでの対面とオンライン（Zoom）の併用で、約百人の信徒の協力と参加で開かれました。

「新しい協働」は当教会の基本理念「ミッション2030」第4の柱。司祭・修道者と信徒がいっそう協働できる体制の構築を目標としています。

この日のフォーラムは「教会の広報を考える」をテーマに、広報関連各グループの現状を紹介したうえで、さらなる協働の可能性を共に模索しました。

はじめに

冒頭の言葉で、英隆一朗主任司祭は、マタイ25：1～13「10人の乙女」のたとえを朗読し、こう述べられました。

「ここで『ともし火をともす』とは、この危機的な時には、明らかに広報のことです。乙女たちが油を補充したように、ともし火をどうやってともし続けられるのか、互いに助け合い、協働しながらともし火をともし続けるアイデアをわかち合いたいです」。

「今日は世界広報の日。なんと神さまのみ旨に一致していることでしょう。教会に来られていない人たちにどう手を伸ばしていくのか、信徒間のつながりづくりとしての広報、また、ネットに接することのできない人たちに何ができるのか。コロナ後のことも意識しつつ、暗闇にいる人たちにともし火をともせるような広報のあり方を探っていきましょう」。

報告とわかち合い

続いて、広報関連8グループ・チームから活動報告があり、それを踏まえ、Zoomを介して6、7人ずつに分かれてのわかち合いを行いました。

8グループ・チームの活動概要は次の通り。

❶美術部（旧広報グループ＝ポスター・チラシ・カード・教会外看板の作成、掲示板の管理、フェイスブック運営）

❷教会案内ツアー（第3日曜午前、ほかに随時実施）

❸教会報『マジス』（編集者7名による月報発行）

❹教会ホームページ（教会事務室からのネットによるお知らせ）

❺「新しい協働」グループ所属教会公式SNS〈ツイッター・インスタグラム〉（内外広報【例】＝活動グループ紹介、旧聖堂・ステンドグラス写真集、聖歌スライド動画）

❻ウエルカムテーブル（教会訪問者の接待・案内、ミサへの個別参加希望者のグループ編成）

❼写真チーム（信徒に代わるミサなど行事の撮影、洗礼写真の個別提供）

❽五輪対応プロジェクトチーム（五輪無観客化に対応して目標をウエルカムセンター〈【例】宣教動画作成・グッズ選定など〉の設立に転換）

以上の報告の他、今後の検討事項として、教会所有の写真やイラストなどを保管し共有するコンテンツセンター、バーチャル教会ツアー、SNS手ほどき教室といった構想の提案もありました。

この後のわかち合いでは、「外国人の方への広報も考えたい」、「二極化する受け手のためにモバイル媒体と紙媒体両方が欠かせない」などの指摘がありました。

【詳細は教会ホームページか事務室前などに配架のニューズレターをご覧ください。次回は7月4日。】　（担当M）

「教会活動グループ規約」の改定

「教会活動グループ規約」が20年ぶりに改定されました。

宣教司牧評議会の諮問機関ミッション小委員会にて、１９９８年に制定の規約を見直し、今の時代に合わせ、検討した答申を受け、宣教司牧評議員会、評議員連絡会において議論し、各活動グループからのご意見もいただき改定しました。

３月の宣教司牧評議会で承認され、２０２１年４月４日より施行されました。

旧と新規約の違いは、現状に合わせた用語の修正と文言を加えています。

(定義)と(目的)を分けて目的を明確にしました。

運営協議会→**宣教司牧評議会**、教会委員→**評議員**

(目的)に、**信徒交流・信徒養成・祈り**などの諸活動を実践・推進し、**連携や協力**を図ることの文言が加わり、教会の基本理念「ミッション２０３０新しい協働」に沿うものにしました。

(構成員)は、本教会所属信者**４名以上**含むものとする。メンバーとして他教会の方や未受洗者も入れるように配慮されています。

(運営)活動グループには、担当指導者（司祭、**ブラザー、シスターなど**）がつく。

「教会活動グループ規約」は、規約で定めるグループの条件を、最小限の重要な内容だけに絞り、各々のグループの活動・運営に適用いただき、活動連絡会や連絡会で教会の情報を共有し、連携・協力していくことが目的のひとつです。

本教会には、活動連絡会議に参加しているグループ以外に、成り立ちの異なる活動のグループが多数ありますので、「教会活動グループ規約」をお読みいただき、登録をお願いします。その上で、将来の教会活動全体の組織づくりの一歩を進めていきます。

信徒代表　瀧田かよ子

教会活動グループ規約

（定義）1．教会活動グループとは、カトリック麹町教会（以下「本教会」という）に所属し、宣教司牧評議会のもとにある団体をいう。

（目的）2．教会活動グループは、典礼・宣教・奉仕・福祉・信徒交流・信徒養成・祈りなどの諸活動を実践・推進し、連携や協力を図ることを目的とする。

（構成員）3．本教会の所属信者を４名以上含むものとする。

（設立）4．活動グループを新たに結成、若しくは新たに登録する場合、活動グループ代表者（以下代表者：本教会所属信者とする）は、その結成の趣旨、目的、活動内容、グループ員の名簿を文書にし、信徒代表に申請し、宣教司牧評議会の検討を経て、主任司祭の承認を得なければならない。

（運営）5．活動グループには、担当指導者（司祭、ブラザー、シスターなど）が付く。

6．代表者の選出は、当該活動グループ員の互選または担当指導者の推薦により、担当指導者が任命するものとする。

7．代表者の任期を各グループにおいて明確に定め、長期間にわたらないよう十分に配慮すること。

8．活動費を使用するグループは、会計責任者を置きグループの経理を管理する。

9．教会活動連絡会議の議員２名（原則として１名は代表者）を選出し、上記連絡会議に出席する。

（報告）10．代表者は、年に１回、グループの活動状況等、最新のグループ員名簿を活動グループ基本シートに記載し、宣教司牧評議会に報告し事務室で管理するとともに、その写しをグループにおいて保管する。

11．活動予算を申請する活動グループは、会計責任者が年に１回、会計報告の提出と次年度予算の申請をする。

（解散、休止など）12．活動グループが所期の目的を達したときは、代表者はその旨を文書にし、会計報告を添えて、信徒代表に解散を申請し、宣教司牧評議会の検討を経て、主任司祭の承認を得ることができる。

13．活動グループ員の減少、活動内容の停滞、他の活動グループの活動内容と重複または類似の傾向が見られる場合、宣教司牧評議会の指導により、関係当事者間で相談の上、休止、解散、他グループへの吸収、合併を行うことがある。

（退会）14．グループ員の健康上の問題、家庭的若しくは社会的事情、教会活動に対する考え方の相違、その他の理由により、グループ員同士の協調とグループの活動に重大な障害が生じた場合、担当指導者が特定のグループ員の退会を命じることができる。

（その他）15．本規約と関連する他規約との間で、記載内容の整合性が損なわれている場合は、施行日時の新しい規約の記載を優先するものとする。

（施行期日）16．本規約は 2021 年４月４日、復活の主日より施行する。

以上

Ignatius500 イグナチオ年

イグナチオ年の開始に向けて

イエズス会日本管区管区長　レンゾ・デ・ルカ

会員各位
協力者各位

主の平和

1521年にイグナチオがパンプローナの戦いで砲弾直撃によって痛めた足の傷のために療養している時、神は彼に回心をもたらし、キリストに従う決意へと導きました。この出来事を記念して、負傷500周年記念の2021年5月20日から全世界のイエズス会はイグナチオ年（Ignatian Year）を開始します。イグナチオ年は、聖イグナチオの記念日である2022年7月31日に終了します。

ソーサ総長は、この記念の年を、現代に生きる我々イエズス会会員とすべてのイグナシアン・ファミリーがイグナチオのように「回心」の体験をする機会としていきたいと望んでいます。単に歴史的な出来事として祝うことや、ミサを捧げるなどよく行われる方法で祝うことだけで終わらないように注意を促されています。また、ただ聖イグナチオに焦点を当てるのではなく、この記念の年を刷新の機会としていくことを望まれています。召命を促進し、「イエズス会使徒職全体の方向づけ（UAPs）」に再度スポットライトを当てていくきっかけとすることも望まれています。

昨年は、人類が経験したことのない、新型コロナウイルスという災害に苦しみました。今もなお、先行きが見えない日々が続いています。まさに、私たちはイグナチオのような「大砲の弾」を受ける体験をしています。この出来事がただ苦しみで終わるのではなく、主イエス・キリストの望みを識別し、私たちのあり方を刷新していく機会としていきたいと思います。

実際に、コロナ禍の中にも関わらず、日本管区ではさまざまな使徒職での取り組みや共同識別の取り組みを続けてきました。2021年から始まるイグナチオ年を、重荷や義務としてとらえるのではなく、私たちの使徒職と識別の歩みを深めていくチャンスとしていきたいと思います。

日本管区は、山内保憲神父と山岡三治神父をイグナチオ年のコーディネーターとして任命しました。それぞれの会員や使徒職の現場で計画していく内容を、コーディネーターに伝えていただければ幸いです。可能な限り、さまざまな取り組みを結びつけ、協働、コミュニケーション、ネットワークを深めていき、また世界のイエズス会諸管区との連携を深めていくように考えています。ご協力をよろしくお願いいたします。

イグナチオ年のプロジェクトを企画する際の識別のポイント

1．その計画は、どのように、私たちと協力者たちの「回心」の経験へとつながっていきますか？

2．その計画はどのように「イエズス会使徒職全体の方向づけ（UAPs）」と関連していますか？

3．その計画は、どのように「協働、コミュニケーション、ネットワーク」を深めていく機会につながっていますか？

祝福されて聖ヨセフ（写真）ヨセフホールに

労働者聖ヨセフの記念ミサが5月1日（土）正午から主聖堂であり、その最後に、聖ヨセフ像（写真）の祝福式が行われました。これは、秋田・聖体奉仕会修道院所蔵の聖母マリア像と対の御像を撮影したもので、祝福式の後、信徒会館ヨセフホール、入って左手の壁に掲げられました。

祝福式で、英隆一朗主任司祭により、次の祈りが唱えられました。

教会の守護者聖ヨセフよ。この写真を飾ることによって、この教会をお守りください。私たちが遭遇する困難に冷静に対処することができますように。神のみ旨を識別し、勇気をもって実行できますように。ヨセフホールをはじめ、この教会で行われるすべての活動や集まりをいつも温かく見守り導いてください。あなたが幼子イエスと聖母マリアを守り導いたように、私たちを悪と罪から守り、神の国へと導いてくださいますように。全能の神、父と子と聖霊の祝福が豊かにありますように。アーメン

IgnatiuSoo
イグナチオ年

聖イグナチオの伝記①
イグナチオの生きた時代と若き日々

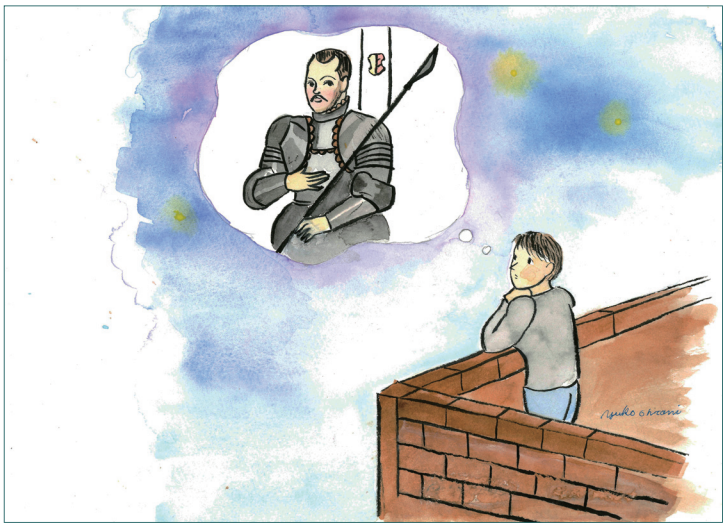
主任司祭　英　隆一朗

2021年5月20日からイグナチオ年が始まった。私たちは聖イグナチオ教会のメンバーでありながら、聖イグナチオのことをあまり知らないのではないか。イグナチオその人を知るため、自叙伝にもとづいて、イグナチオの生涯を紹介して、私たちの信仰生活を見直す機会としたい。

時代背景

彼は1491年頃スペインのバスク地方のロヨラ家に誕生した。イグナチオが生きた時代はどういうものだっただろうか。

彼が生まれた頃から、ポルトガルとスペインが帝国として最盛期を迎える。大航海時代の幕開けであり、ヨーロッパの植民地支配が始まることになる。イタリアではルネッサンス文化の頂点を迎えた頃である。それに伴い、旧態依然とした中世カトリック教会の権威が揺らぎだし、ルターによる宗教改革の波が押し寄せることになる。つまり、ヨーロッパ社会が中世から近世への移行する時期であり、社会全体の価値観が大きく変わる節目の時であった。カトリック教会も変わらざるを得ない時を迎えていた。この大きな変革期にあって、神はイグナチオという聖人をこの世に遣わすことになったのである。



イグナチオの人となりを見ていると、中世の古典的価値観をもちながら、同時に新時代に対する柔軟な開かれた心をもっている。現在の私たちも時代の大きな節目にいるのではないだろうか。私たちは何を残し、何を変えていく時なのだろうか。

青年時代

イグナチオは若い頃、主君に仕える騎士の教育を受け、宮廷で家臣として働いていた。中世の騎士道を自己の理想としていた。その面では、イグナチオは中世の最後の騎士と言えるかもしれない。騎士とは、主君に仕え、規律を重んじ、貴婦人に敬愛を示しながら、正義のために命をかけて戦う者である。騎士道の理想を求めていたが、実際のところそれほどほめられた生活をしていたわけではなかった。武芸や武具に凝り、決闘も辞さない向こう気の強い青年であった。乗馬・剣術・ダンス・トランプなどが大好きで、宮廷内では身だしなみに気を配り、エレガントにふるまって、女性にモテていたようである。いわば当時の若者の流行をそのまま追い求めた生活を送っていたのだ。

彼の自叙伝は回心前の自分を語るところから始まる。「彼は26歳の時まで世俗の虚栄に溺れていた。特に、むなしい大きな名誉欲を抱き、武芸に喜びを見いだしていた」と。神は虚栄にまみれた青年を特別な方法で召し出すことになる、26歳で経験したパンプローナの戦いを通して（次回続く）。

◆自らに問いかけてみる◆

①あなたは26歳まで何をしていただろうか。何を理想として生きていたか。実際何をしていただろうか。自分の受けた教育と当時の自分の生活をふりかえってみよう。

②今の時代を見つめ直してみよう。何を次世代に残していくべきだろうか。逆に、何を変えていくべき時だろうか。個人として、また、教会として。

「イグナチオ年」の公式ロゴ

IgnatiuSoo

イグナチオのラテン語名イグナチウス「Ignatius」は聖イグナチオの筆跡をデザイン化して作成。それにイグナチオ負傷500周年の「500」を重ね合わせたものです。本紙でもイグナチオ年に関連する記事に目印として随時掲載します。

＊＊＊＊　＊＊＊＊

<おことわり>リレーエッセイ「聖イグナチオとわたし」は7月号からの連載となります。諸般の事情で5月号に紹介した「イグナチオ年」企画は内容を変更しました。

読んでみよう！

李聖一神父著
『神の指ここにあり』
（2016年ドン・ボスコ社刊）

1990年のイグナチオ年（イエズス会正式認可450周年）を記念し、イエズス会学校中高生のために執筆された「聖イグナチオの生涯とイエズス会創立の物語」（副題）の改定版。

IgnatiuSoo イグナチオ年

「イグナチオ年」を実りあるものとして過ごすために

2021年 5 月20日より 2022年 7 月31日まで、全世界でイグナチオの年を祝います。当教会でも聖イグナチオの精神を深めるために以下の集まり・勉強の機会を設けています。詳細は、教会ホームページをご覧ください。

◆オンラインによる「霊操」の学び

霊操の内容を解説して、一人ひとりが家で黙想を深めることができる。

	配信日時	テーマ	講師
1．準備	5/21	黙想の仕方	英隆一朗神父
	5/28	内的な味わい	柴田潔神父
	6/4	霊操の目的	マヌエル・シルゴ神父
2．原理と基礎	6/11	創造の目的	英隆一朗神父
	6/18	被造物の意味	柴田潔神父
	6/25	不偏心	マヌエル・シルゴ神父
	7/2	よりよい選び	英隆一朗神父
3．UAPs	7/9	排除される人とともに	柴田潔神父
	7/16	若者とともに	柴田潔神父
	7/23	自然とともに	マヌエル・シルゴ神父
	7/30	意識の究明	英隆一朗神父

＊ YouTube にて
毎週金曜日配信中

＊テキスト：
聖書、聖イグナチオ『霊操』

教会 HP
「イグナチオの霊操
YouTube 配信」を
参照

◆聖体礼拝を通して「霊操」を祈る（新型コロナウイルス感染症がある程度収まってから）

＊日時：毎週木曜日 19:00-20:00（主聖堂）　＊テキスト：聖書、聖イグナチオ『霊操』

◆「霊操」や聖イグナチオの生き方を学ぶ講座

「聖イグナチオに親しむ」クラス

指導：シスター品川

カトレット神父著『目で見る聖イグナチオの霊操入門』をテキストに日常での識別を学び分かち合う

＊日時：第 1・第 3 木曜日
19:00-20:30 オンライン（Zoom）

＊申込：ヘルパーの田島までメールで連絡（教会 HP 参照）

英神父の霊性講座

指導：英神父

1．霊的生活養成コース（一般信徒向け）
第 4 土曜日 10:00-
（ヨセフホールまたはオンライン）

2．道しるべの会（20 代から 30 代青年信徒向け）
第 2 土曜日 19:00-
（ヨセフホールまたはオンライン）

＊申込：教会事務室にお問い合わせください。
電話 :03-3263-4584（受付時間 :9:00-19:00）
メール（教会 HP 参照）

「新しく生まれる」－聖イグナチオの霊性の学びと生き方－

指導：シスター野本

「祈りの実践と分かち合い」から霊操を体験し、新しい生き方へ向かうことを目指します

＊日時：第 2 水曜日 オンライン（Zoom）
(1)朝クラス 10:30-12:00
(2)夜クラス 19:00-20:30

＊開始時期：6/9(水) それまでに参加者を募ります

＊テキスト：ベタンコール神父著（英隆一朗神父訳）
『イグナチオの足跡をたどって』(夢窓庵)

＊申込：メールで連絡（教会 HP 参照）

※「シルゴ神父の日常生活の霊操」指導：シルゴ神父は、現在企画中。

※「日常生活の霊操」指導：コリンズ神父は、現在募集していません。

教会HP「イグナチオ年」
を参照

聴き直してみたい「オンライン入門講座」③

YouTubeで現在も配信中の「オンライン入門講座」（2020年6月から2021年3月）の第16～23回を、ヘルパー信徒の皆さんのご協力を得て、抜粋でご紹介します。掲載のQRコード（左頁下に利用の手引き）または教会ホームページからご視聴ください。

16回目 イエスの生き方（3）
―人の力を超える運命

岩島忠彦神父

（2020年10月10日配信）

福音書に書かれているイエスの言動は、歴史的事実に近いことだと確認されています。しかし、それだけでは、イエスの姿の輪郭が結ばれないと感じられます。そこで、イエスの生涯の流れの中のどういう時点の言動なのかを見ることで、人物像を明確にしたいと思います。

ヘブライ人への手紙5：7以降で、イエスは他人のためにではなく、自分自身のために祈っています。つまり、イエスも信仰に生きていたということです。

イエスの生涯の中で一貫して変わらないのは祈りです。

イエスは、祈りの中で生き、祈りがイエスの存在を決定していったということは、最後まで変わらないと言えるでしょう。

福音をのべ始めてから3年間は、通常の祈りを超えた個人的な祈りがイエスを動かしていたことを聖書から知ることができます。

（以下略）　K

下のQRコードを読み取ると動画が見られます

17回目 受難と死
―福音の頂点としての十字架

シスター杉原法子

（2020年10月17日配信）

イエスは、ご自分の受難と死を「神の国」の宣教活動がもたらした必然的なものとして受け止め、自分の命を人類の救いのために捧げられました。

イエスは、全人類の苦しみ、罪の行きつくべき究極の悲惨である死までも自ら担って人類を救ってくださったのです。

イエスさまはご自分をぶどうの木にたとえ、私たちは皆その幹であるキリストに直接つながっている枝であると言われます。

「つながる」「とどまる」という言葉は、ヨハネ福音書に40回も出てくるキーワードです。最後の夜、弟子たちへ遺したイエスさまの言葉、つまり遺言は「つながっていなさい。わたしもあなたがたにつながっている」（ヨハネ15：4）ということでした。

この言葉は実際にぶどうの木につながっている枝のイメージ、幹であるキリストと弟子たち、わたしたちの愛のつながり、命の交わりを表す言葉です。　Su

（写真）＝Sr杉原法子

動画

18回目 復活　―活ける主キリストとの新たな出会い

岩島忠彦神父

（2020年10月24日配信）

パウロは、第1コリント15：17で言います。

「キリストが復活しなかったのなら、あなたがたの信仰はむなしく…今もなお罪の中にある…」。

復活はキリスト教信仰のかなめです。イエスが十字架にかけられた後、弟子たちが故郷に帰っていく動きが少し出ます。散っていく動きと、もう一度集まる動きの間にあったのが復活というできごとです。復活がなければ、キリストは歴史に残らなかったと思います。

昔、信者さんに教会で「イエスさまは復活なさって、その後、おいくつぐらいで亡くなられたでしょうか」と聞かれたのです。復活というと一般に、墓から出てきてしばらく活動したと思われるのでしょうが、それでは説明できないのです。

では、復活とはどういうことか。それについていろいろな側面からお話ししていきます。

（以下略）　F

動画

19回目 過越の神秘
―生と死、そして再生

シスター杉原法子

（2020年10月31日配信）

キリストは、自分を一粒の麦にたとえ、その命を十字架上で犠牲にすることですべての人の罪を自らが担い、イエスを信じた人に永遠のいのちを与えるという神の計画を実行しました。

キリストが受難の前夜に行われた最後の晩さんは過越の完成でした。その席で、イエスはすべての人の罪の赦しのため、ご自分が十字架上でいけにえとなることを話され、その上、いつまでも私たちと共にいてくださるとパンとぶどう酒を用い聖体の秘跡を制定されたのです。キリストは、神の民のためにいけにえとなり、十字架上でご自分の命を捧げてくださったのです。

この奉献を受け入れられた神はキリストを死者の中から復活させ、すべての人を罪の奴隷状態から解放し神

の国、永遠の命に導く、神の救いのわざが成し遂げられたのです。

Su

動画

20回目 「神の子」キリスト
ー新約聖書の信仰

岩島忠彦神父

（2020年11月7日配信）

キリスト教の信仰は、基本的に最後から始まっています。つまり、イエスが死んで復活されたことによって、弟子たちはイエスともう一度出会ったという体験から、あの方はキリスト、すなわちメシアであると考え、さらに神からつかわされた方だということを振り返ってみるという順番で考えるからです。

新約聖書を構成するパウロの手紙は西暦50年代に書かれ、福音書では一番古いマルコが70年代初め、それを前提にマタイ福音書、ルカ福音書が70年代から80年代、そして90年代にヨハネ福音書が書かれました。いずれもイエスは元々、神の子であるという信仰が前提となって書かれています。マルコ福音書は「神の子イエス・キリストの福音の初め」で始まります。（以下略）

K

動画

21回目 教会の誕生
ー使徒たちの使命

シスター品川ヨシ子

（2020年11月14日配信）

教会の誕生、使徒たちの使命について、聖書に基づいてお話しします。Ⅰ教会が創立される遠い準備、すなわちイエスが働かれた時期についてⅡ聖霊降臨の出来事、すなわちイエスの死後、神が聖霊を送られ、聖霊によって教会は創立されたことⅢ聖霊に支えられた使徒たちの活動、使徒たちが果たした教会の礎石を固めるという大きな役割について、そして最後に、Ⅳ初代教会の発展、すなわちエルサレムからギリシャ世界、ローマにと続いていきます。

教会が創立される遠い準備期、イエスが働かれた時期ですが、イエスには教会というイメージがあったでしょうか。これについて私たちに分かっていることは、中心になるような弟子をイエスが招かれたことです。（以下略）

Sh

動画

22回目 教会は「キリストの体」
ーパウロの宣教と教え

シスター品川ヨシ子

（2020年11月21日配信）

パウロの宣教と教えについてお話しいたします。私はパウロが大好きです。だから今日お話しできるのがとてもうれしいのです。

まず、スライドをご覧になってください。右側のパウロは、両刃のつるぎ、なんでも切り分けることができる剣をもっています。それほどに言葉に達者で、いろいろなものを見分けることができ、また聖書に詳しく、画像ではいつも旧約聖書をもっています。

もしパウロがいなかったら、今日の教会はまったく違った姿になったでしょうと言われるほど大きな場を占める人です。

パウロは生きている間に一度もイエスに会ったことがない人です。ダマスコの町のキリスト信者を捕まえに行く途中、パウロは目がつぶれたのです。そこにイエスから遣わされたアナニアという人を通して呼び出され、洗礼を受けて弟子になった人です。（中略）パウロの宣教について、これが今日の一番大切なところです。

パウロは、体のイメージを使いながら宣教しました。キリストは教会の頭、私たちは教会の体であるとして、私たちが教会や、キリストとどのようにつながっているかを伝えていきたかったのでしょう。（以下略）

Sh

動画

23回目 教会の歩み
ー歴史を通して働くキリストの命と救い

岩島忠彦神父

（2020年11月28日配信）

教会の本質は、「神に集められた民」がキリストと結びつきキリストと一体となっているということから、聖書では、「キリストの体」と言っています。

そこに神さまからのいのちがとどまる。「聖霊の神殿」とも言い、教会は、父と子と聖霊の神と結びついた存在ということになります。

この本質は、古代から現代まで変わりません。ただし、本質だけが存在するわけではなく、特別な形をとってその本質が現れ、時代ごとに特徴があり、本質が肉づけられます。

教会の変遷をたどってみたいと思います。

第2バチカン公会議の教会憲章は、イエスの福音とともに教会が始まった、という認識を示しています。

できて間もない教会で、最も大切にされていたものは洗礼です。もう一度新たにキリストにおいて生まれ変わるという意味で、洗礼は教会に属する必須のことでした。

もうひとつは聖体の秘跡、ミサでした。（以下略）

K

動画

iPhone で QR コードを読み取る方法

①カメラで QR コードを読み取る
②読み取れると、画面上に「●●を Safari で開く」などの通知が表示されるので、タップ（軽くたたく）
③ Web ページが表示される

※ Android では、Google レンズに切り替えて QR コードを読み取ります。専用のアプリでも読み取れます！

６月のお知らせ

・６月５日(土)18 時ミサから主日ミサを再開します。(事前予約制　各ミサ 100 名)
・６月７日(月)から平日７時、12 時、18 時の聖体礼拝を再開します。
　12 時、18 時にグループでのミサ申込があれば聖体礼拝はありません。
・ゆるしの秘跡も再開します。
・対面による諸活動は自粛を継続します。
＊詳細は教会ホームページ、チラシでご確認ください。

５月の宣教司牧評議会からのお知らせ

<報告事項>
・「年次活動報告会」の名称で６月 12 日(土) 15 時から全信徒に向けた報告会を新たに開催します。
　４月のお知らせでは「信徒総会」としていましたが、東京教区の小教区運営に関する規約案に則り名称を変更しました。
　場所・方法：主聖堂(100 名事前申込)と YouTube ライブ配信
・堅信式の１回目を６月 27 日(日) 15 時 30 分から菊地功大司教様司式で受堅者を 100 名に制限し主聖堂で行います。
・６月５日(土)予定の「教会大掃除」は、現状に鑑み秋に延期します。

幼児洗礼式

７歳未満のお子様を対象とした幼児洗礼式を行います。事前の準備会があります。詳細は教会事務室にお聞きください。

７月 18 日（日）　10 時ミサにて
10 月 24 日（日）　10 時ミサにて

第１回　年次活動報告会

当教会所属信徒の皆様方へ向けた「年次活動報告会」を開催します。

【日時】2021年６月12日(土)15 時～ 16 時 30 分
【場所】主聖堂(100名限定　事前申込み)およびオンライン配信
【プログラム】2020年度活動報告、2021年度活動計画、財務報告、マヌエル・シルゴ神父様金祝お祝い、主任司祭の話、質疑、その他
【申込み】ネット予約　期間６月１日(火)～
＊詳細は教会ホームページをご覧ください。
＊教会活動全般についてのアンケートにもご協力をお願いします。

宣教司牧評議会

ミッション 2030
第２回「新しい協働」フォーラム

【テーマ】教会の「福祉」にかかわる活動を考える(仮題)
【日　時】2021年７月４日(日)13時～15時
詳しくは教会ホームページ、ポスターをご確認ください。

財務報告

・「四旬節愛の献金」651,010 円はカリタス・ジャパンを通して日本・海外の多くの人々のいのちを守るために使われます。
・４月２日(聖金曜日)の聖地のための献金 100,720 円は、ローマ教皇庁に送られ、聖地の巡礼所や聖堂の維持管理などに使われます。

案内所からのお知らせ

６月 30 日（水）は臨時休業となります。

大人食堂から見えるもの

Br. 吉羽弘明

５月３日と５日の午後。聖イグナチオ教会に多くの人が集まってきた。生活困窮者向けの大人食堂（テイクアウト）と相談会。食料を受け取った方は６６０人。生活、医療、外国人、女性相談には３３０人。外国籍の方は、互いに支え合ってきたがコロナ禍で破綻した。20歳前後の日本人女性が、目を伏せて列に並んでいる様子にも心が痛んだ。

北関東医療相談会、難民支援協会、移住連、世界の医療団、反貧困ネットワーク、ビッグイシュー基金などの外部ＮＰＯと聖イグナチオ教会福祉関連グループ・国際青年会の共催。教会のメンバーは主に施設利用の調整、案内、通訳を行った。

ボランティアの皆さんから学んだことは多数だった。行動の源泉はただひとつ。「来所者の困難に心揺さぶられ、何とかしたい」との思い。その姿は「安全圏から出かけて人と出会い、どのグループに所属するのかではなく、その人自身に寄り添おうとされた」イエスの行動と重なる。私たちの信仰の根幹は、神とともに心揺さぶられることであることを思い出す。

一人ひとりの謙遜さにも心打たれた。ある医師は、終了後のホールの机をせっせと拭いていた。「立派な会場を貸してもらって、こんなことくらいしかできない」と。ボランティアの未信者の大学生は、来所者に対して「芝生の上で得意の楽器演奏をしたい」「芝生で四葉のクローバーを探し、来た人に分けたい」と述べた。実現しなかったが、「来所者が幸せになってほしい」との思いがあふれていた。

教会内にも宝物が。国際青年会のメンバーは「内輪のコンフォートゾーン（心地よい場）から飛び出してこそ、真の愛を証できることを学んだ」と感想をシェアしてくれた。手作りのロザリオを差し上げるなど積極的で、優しさに満ちていた。他のメンバーも「野戦病院」の傷ついた人に心を痛め、ひと時でも心が安らぐ環境を作り出そうとしていた。

さて、今回クローズアップされたコロナ禍の外国人の困窮について、北関東医療相談会事務局長の長澤正隆助祭（さいたま教区）がお話ししてくださる。６月26日(土)の14時からオンラインで。申込制。詳細は「あしたのいえプロジェクト」https://ashitanoieproject.jimdosite.com/。

教会内外のたくさんの素晴らしい人たちとの出会いに感謝。

イグナチオ連壇③

やわらかな
日ざしの中を
吹く風に
祈り託せし
折り鶴はなつ
再掲（ルチア）

舌となり
魂にふる
分かれし炎
花びらに親る
十字の傷
（サンジェラ）

コロナ禍に
師の治癒祈る
マリア月
（ソフィア智子）

募集 カトリック信仰生活にまつわる川柳・俳句・短歌・詩などでつなぐ「イグナチオ連壇（イグ壇）」への投稿を募集します。

【応募方法】①ハガキにて教会事務室あて郵送　または、②教会事務室脇の応募箱に投函

※応募の際は、掲載するペンネーム（雅号、霊名など）、氏名、年齢を明記

※未発表のものに限ります

※作品は**原文のまま**、掲載します

【発表】選考の上、適宜マジス紙面に掲載

6 月の典礼と行事

2	（水）		堅信準備会（第 2 回）　19：00　主聖堂（ネット配信あり）
4	（金）	初金曜日	
6	**（日）**	**キリストの聖体の祭日**	**献堂記念日（22 周年）**
9	（水）		堅信準備会（第 3 回）　19：00　主聖堂（ネット配信あり）
11	**（金）**	**イエスのみ心の祭日**	
12	**（土）**		**年次活動報告会　15：00**
13	**（日）**	**年間第 11 主日**	
19	（土）		新受洗者と代父母のためのフォローアップ講座
20	**（日）**	**年間第 12 主日**	
24	**（木）**	**洗礼者聖ヨハネの誕生の祭日**	
27	**（日）**	**年間第 13 主日**	**堅信式（第 1 回）　15：30　主聖堂　　聖ペトロ使途座への献金**
29	**（火）**	**聖ペトロ聖パウロ使徒の祭日**	

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため予定が変更になる場合があります。
最新情報は聖イグナチオ教会ホームページでご確認ください。

主任司祭：英　隆一朗
助任司祭：ボニー・ジェームス
　　柴田　潔
協力司祭：ヘネロソ・フローレス
　　ハビエル・ガラルダ
　　マヌエル・シルゴ
ブラザー：吉羽　弘明
シスター：イベッテ・サンチェス
（セントロ・ロヨラ）
　　フロール・フロレーセ
（ジョン・デ・ブリット　イングリッシュセンター）

ミサ参加方法はホームページ、教会事務室で確認してください。

ミサ時間　Mass

【平日 Weekday】
7 :00（聖体顕示）主聖堂　Main Chapel
12:00/18:00（ミサ又は聖体顕示、聖堂は要確認）

【日曜日 Sunday】主聖堂　Main Chapel
土曜 18:00/7:00/8:30/10:00/18:00
12:00（English）/13:30（Español）/
15:00（Việt Nam）/16:30（English）

【月の第 1 日曜日 1st Sunday】
Our Lady's　Chapel
12:30（Português）/16:00（Polski）

【月の第 2 第 4 日曜日　2nd & 4th Sunday】
Our Lady's Chapel　16:30（Indonesian）

カトリック麹町教会
（聖イグナチオ教会）
〒 102 － 0083
千代田区麹町 6 － 5 － 1
TEL 03 － 3263 － 4584
FAX 03 － 3263 － 4585
http://www.ignatius.gr.jp

ホームページ　フェイスブック

マジスへのご意見ご要望などのお便りは事務室までお寄せください。